

ファカルティレッドプログラム/FL

2019年夏実施プログラム 募集要項

I. 概要

ファカルティレッドプログラム/FL(以下「FLプログラム」という。)は、高度教養教育・学生支援機構グローバルラーニングセンターで実施している長期休業(春・夏)を利用した約2週間の課題解決型集中短期研修プログラムです。参加学生は、担当の教員が設定した体験学習やフィールドワーク、特色ある英語や現地語講座等に参加し、さまざまな学習の機会を得ることができます。さらに、現地学生やコミュニティメンバーとの交流等、日本では得られない貴重な体験を通じて、国際的な視野を育むことを目指します。

全学教育科目「海外研修(展開2)」又は「海外研修(展開)」として実施されますので、所定の成績を収めた学生には、2単位が付与されます。なお、FLプログラムは、東北大学が外部旅行会社に運営の一部を委託して実施します。

FLプログラム全体の概要や応募方法、また各実施プログラムに関する説明動画を視聴することができますので、ISTUの以下URLからご覧ください。

<https://istu3g.dc.tohoku.ac.jp/istu3g/CourseContents/listview?qsCourse=48936>

1. 実施プログラム詳細

別紙【2019年夏ファカルティレッドプログラム/FL一覧】参照

2. 募集から報告会までの流れ

内容	日時	会場等
募集開始	4月26日(金)	応募用ウェブサイト「スパイラル」*で応募書類提出*詳細はIV. 応募方法参照。
募集説明会	5月8日(水)12:00~13:00 5月9日(木)12:00~13:00	川内南キャンパス 文科系総合講義棟 1階コモンスペース
募集締切	5月19日(日)~23:59	応募用ウェブサイト「スパイラル」* で応募書類提出
選考結果発表	5月30日(木)	メールで結果発表
第1回事前研修	6月20日(木)18:30~20:30	全体 18:30~19:10 A307
		シャーロット 19:10~20:30 A303
		モンタナ 19:10~20:30 A302
		カナダ 19:10~20:30 A304
		中国 19:10~20:30 A305
第2回事前研修	7月4日(木)18:30~20:30	シャーロット 18:30~20:30 A303
		モンタナ 18:30~20:30 A302
		カナダ 18:30~20:30 A304
		中国 19:10~20:30 A305
第3回事前研修	7月18日(木)18:30~20:30	シャーロット 18:30~20:30 A303
		モンタナ 18:30~20:30 A302
		カナダ 18:30~20:30 A304
		中国 19:10~20:30 A305

第 4 回事前研修	7月25日(木)18:30~20:30	全体	18:30~19:10	A307
		シャーロット	19:10~20:30	A303
		モンタナ	19:10~20:30	A302
		カナダ	19:10~20:30	A304
		中国	19:10~20:30	A305
現 地 研 修	8月~9月			
事 後 研 修	10月3日(木)18:30~20:30	シャーロット	18:30~20:30	A303
		モンタナ	18:30~20:30	A302
		カナダ	18:30~20:30	A304
		中国	19:10~20:30	A305
事 後 報 告 会	10月17日(木)18:30~20:30	シャーロット	18:30~20:30	A203
		モンタナ	18:30~20:30	A202
		カナダ	18:30~20:30	A205
		中国	19:10~20:30	A106

II. 応募条件

1. 応募資格:

- 全学部生、大学院生(学年不問) ※非正規生は応募できません。
- 中国プログラム応募者のみ、以下に記載の学部又は研究科に在籍していること。
学部: 理学、医学、歯学、薬学、工学、農学
研究科: 理学、医学系、歯学、薬学、工学、農学、情報科学、生命科学、環境科学、医工学

2. 応募要件:

- 以下の全ての条件を満たすこと。
 - ①5月17日(金)17:00までに学生教育研究災害傷害保険(学研災)の加入手続きを済ませること(未加入の場合)。
 - ②パスポートを取得または申請をしていること。
 - ③プログラム参加に支障のある健康上の問題、懸念事項がないこと。

III. 応募期間

応募受付開始: 2019年4月26日(金)

応募受付終了: 2019年5月19日(日) ~23:59

IV. 応募方法

1. 応募方法

応募用ウェブサイト「スパイラル」

(<https://reg31.smp.ne.jp/regist/is?SMPFORM=mepf-latjpi-3cc1adad14e6c9ff75b71b5b1c3de953>)に設置の応募フォームに必要事項を入力するとともに、課題作文と誓約書、並びに英語試験スコアレポート(任意)を「スパ

イラル」へ提出してください。

- 編入学生や他大学の学部を卒業した大学院学生は、上記に加えて、学部入学時から現在までの成績証明書の提出が必要です。

※ 「スパイラル」は、東北大学が FL プログラムの運営の一部を委託する旅行会社が運営・管理するオンライン登録システムです。「スパイラル」の利用方法に関する質問がある場合は、5 頁に記載された問い合わせ先にご連絡ください。なお、応募の際に入力された個人情報は、FL プログラムに関する手続きや各種連絡の目的でのみ利用します。また、個人情報の取り扱いについては、委託先を厳重に管理・指導します。

※ スキャンデータや PDF データの作成方法等、パソコン操作に関する質問がある場合は、マルチメディア教育研究棟（川内北キャンパス）1 階に常駐のテクニカルアシスタントへ相談して下さい。

(<http://www.cite.tohoku.ac.jp/calender.html>)

2. 応募書類作成上の注意

(1) 課題作文(1)+(2) (全員提出)

「スパイラル」から課題作文入力用紙をダウンロードし、課題作文を作成してください。課題作文は、入力用紙の中で指定された言語、および、語彙数で作成する必要があります。作成後は PDF 化し、「スパイラル」に提出してください。

(2) 誓約書 (全員提出)

「スパイラル」から誓約書をダウンロードし、印刷したものに直筆で署名・押印してください。保証人による署名・押印も必要です。応募者本人(学生)と保証人の双方の署名・押印がされた誓約書をスキャナで取り込み、PDF 化して「スパイラル」に提出してください。原本は、第 1 回事前研修で提出してください。

※ 保証人が日本国外に居住している場合であっても、誓約書には保証人の直筆の署名が必要となります。保証人が和文の誓約書を理解することが難しい場合、英文誓約書を利用してください。和文か英文、いずれか一方の誓約書のみで結構です。

(3) 英語試験スコアレポート (任意)

スコアレポートをお持ちの方はスキャナで取り込み、PDF 化して「スパイラル」に提出してください。

(4) 成績証明書【写し】 (該当者のみ)

編入学生や他大学の学部を卒業した大学院学生は、学部入学時から現在までの成績証明書のコピーを 2019 年 5 月 17 日(金)17:00 までに川内北キャンパス 教育・学生総合支援センター2 階 留学生課海外留学係窓口に直接提出してください。成績証明書の提出は「スパイラル」ではありませんので注意してください。

※ 上記以外の学生の成績証明書は、留学生課で取り寄せますので、応募時に提出する必要はありません。

V. 注意事項

以下の内容を必ず読み、理解した上で応募してください。

- 募集要項、プログラム一覧、Q&A、シラバス(東北大学全学教育ウェブサイト 学務情報システムより検索 https://www.srp.tohoku.ac.jp/sa_qj/slbsskgr.do)を全てよく読み、理解した上で応募してください。

- 選考結果発表後の辞退は原則として認められません。事前・事後研修、事後報告会、移動日も含めた現地研修の日程等、必ず参加できることを確認した上で応募してください。また、所属学部等の追試験・再試験期間と重なっている場合、応募はできません。
- 危機管理上の理由から FL プログラムへの途中参加・一部参加は如何なる理由であっても一切認められません。追試験や再試験であっても認められませんので、必ず事前に試験日程を確認してください。
- スタディーアブロードプログラム(SAP)との併願は可能です。ただし、FL プログラムに合格した場合は FL プログラムを第一優先に参加することが併願の条件となります。なお、所属学部等が主催する類似の海外研修プログラムとの併願は認められません。
- 選考結果についての申し立てや、不採用理由の説明を求めることはできません。
- FL プログラムには、現地研修に加え、事前・事後研修、報告会の参加、報告書作成や各種提出物の準備が含まれます。FL プログラムへの参加にあたっては、全学教育科目「海外研修(展開 2)」又は「海外研修(展開)」を履修する・しないに関わらず、これらの研修等全てに参加し、与えられた課題を提出することが義務付けられます。なお、課題や各種提出物の期限までの提出、事前・事後研修全ての参加が下記に記載する奨学金支給の条件となります。
- 日本国籍(外国籍で在留資格が「永住」の者も含む)の学部生の場合、派遣先大学での受講料のうち、シャーロット/モンタナ/カナダプログラムの場合は 3 万円を参加学生が負担し、残りは東北大学が負担します。中国プログラムの場合は、参加者の受講料負担はありません。また、全てのプログラムの参加学部生には一定の条件を満たした場合 6~8 万円の奨学金が支給(予定)されます。参加候補者として選出された際は、東北大学の代表として参加するという自覚を持ち研修に臨んで下さい。大学院学生や外国籍学生が参加する場合の受講料と奨学金の取り扱いは以下のとおりです。
 - 大学院学生(日本国籍学生または在留資格が「永住」の外国籍学生):
受講料は、シャーロット/モンタナ/カナダプログラムの場合、全額自己負担となります。中国プログラムの場合、受講料の負担はありません。奨学金は、過去に全学教育科目で実施された FL プログラム(部局主催のものを除く)の科目履修をしたことが無く、指定の方法により算出される 2018 年度の学業成績が成績評価係数 2.3(3.0 満点)以上で、履修登録をする学生にのみ支給予定。
 - 外国籍(在留資格が「永住」の場合を除く)の学部学生・大学院学生:
受講料は、シャーロット/モンタナ/カナダプログラムの場合、全額自己負担となります。中国プログラムの場合、受講料の負担はありません。どのプログラムに参加した場合でも奨学金は支給されません。
- 上記受講料以外に、往復の航空券等参加に係わる交通費、宿泊費(中国プログラムは、宿泊費の負担はありません)、保険料、旅券査証申請費及び食費等がかかります。
- 既定の家計基準等を満たす場合、渡航支援金として16万円が支給される可能性があります。詳しい条件と提出書類は、Q&A「Ⅱ. 費用と奨学金について」の「Q3. 渡航支援金支給の詳しい条件と提出書類を教えてください。」で確認してください。
- FL プログラムに参加決定後に事前・事後研修、事後報告会を許可無く欠席したり、必要書類の提出を怠ったりした場合は、奨学金や渡航支援金の支給対象外となる場合や、支給後であっても返還を求められる場合があります。
- FL プログラムに参加が決定した場合、全員、大学指定の海外旅行保険である「付帯海学」への加入が義務付けられます。付帯海学へ加入するためには、学生教育研究災害障害保険(学研災)に加入済みである必要があります。学研災に未加入の学生は、5 月 17 日(金)17:00 までに、学生支援課生活支援係(川内北キャンパス)で加入手続きを進めてください。
 - 学研災: <http://www.tohoku.ac.jp/japanese/studentinfo/studentlife/11/studentlife1101/>
付帯海学への加入方法は、第 1 回事前研修で説明されます。

- FLプログラム期間中、所定の滞在先以外での宿泊(外泊)および滞在国以外への渡航は認められません。
- FLプログラムに参加が決定した場合、6月20日(木)までにパスポートの顔写真ページのコピーの提出が必要となります(提出方法は選考結果発表時に案内されます)。パスポートを未取得の場合は、FLプログラム応募前にパスポートの申請を済ませてください。パスポートを取得済みの場合も、予め有効期限を確認し、研修終了後も有効期間が十分残っていることを確認してください。有効期間が1年未満の場合は、切替申請をする必要があります。
- 担当教員が必要と認めた場合は事前研修の回数が増える可能性があります。
- 大学の判断によりプログラムが中止・中断となる場合があります。その際に発生した一切の費用(キャンセル料や中断の場合の帰国旅費等)は全て参加学生の負担となります。

VI. 選考・結果通知

(1) 選考基準:

学業成績、課題作文、語学力等を総合的に判断し、参加者を決定します。

(2) 選考結果発表:

2019年5月30日(木)にメールにて合格者ならびに不合格者へ連絡します。

VII. 問い合わせ

株式会社JTB 仙台支店 (東北大学 FLプログラム業務委託指定会社)

FLプログラム係 担当: 田澤 康輝・戸張 正美

電話: 022-263-6726 ※受付時間 平日 09:30~17:30(土・日・祝日休業)

Email: faculty-led@jtb.com